

殖産興業と文明開化

今日の問い

明治政府は、どのように近代産業を育て、人々の暮らしを変えたのだろうか。

左の問いに答えるつもりで、右のノートの下線に語句を書こう。最後に「まとめ」で今日の問いに答えよう。

問い・キーワード

ノート 下線に語句を書こう

1 政府はどのように近代産業を育てたか。

官営工場・鉄道・郵便

政府は近代産業を育てる ¹ 殖産興業 の政策を進め、群馬県に官営模範工場の ² 富岡製糸場 を建てた。1872年、新橋と横浜の間に初めて ³ 鉄道 が開通した。 ⁴ 前島密 の提案で、1871年に ⁵ 郵便 制度も始まった。

2 人々の暮らしや考え方はどう変わったか。

太陽暦・福沢諭吉

都市では洋服やれんが造りの建物が増え、男性の ⁶ ざんぎり頭 も広まるなど、欧米の文化を取り入れた ⁷ 文明開化 が進んだ。こよみも1873年から ⁸ 太陽暦 に改められた。 ⁹ 福沢諭吉 は『学問のすゝめ』で人間の平等と学問の大切さを説いた。

年表 — この単元のできごと

1871

郵便制度が始まる

1872

新橋・横浜間に鉄道が開通。富岡製糸場が開業

1873

太陽暦を使い始める

まとめ

今日の問いに答えよう。「殖産興業」「文明開化」の2語を使って、2文で書きなさい。

(例) 政府は殖産興業を進め、官営模範工場をつくったり、鉄道や郵便を整えたりして近代産業を育てた。都市では欧米の文化を取り入れた文明開化が進み、人々の暮らしや考え方が変わった。

☐ 殖産興業の内容を説明できる

☐ 文明開化のようすがわかる

☐ 福沢諭吉の思想を説明できる

できた

/ 9

